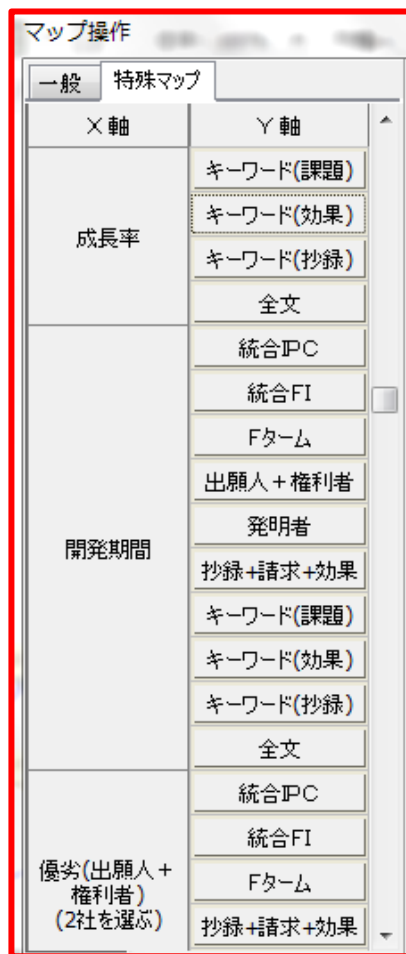


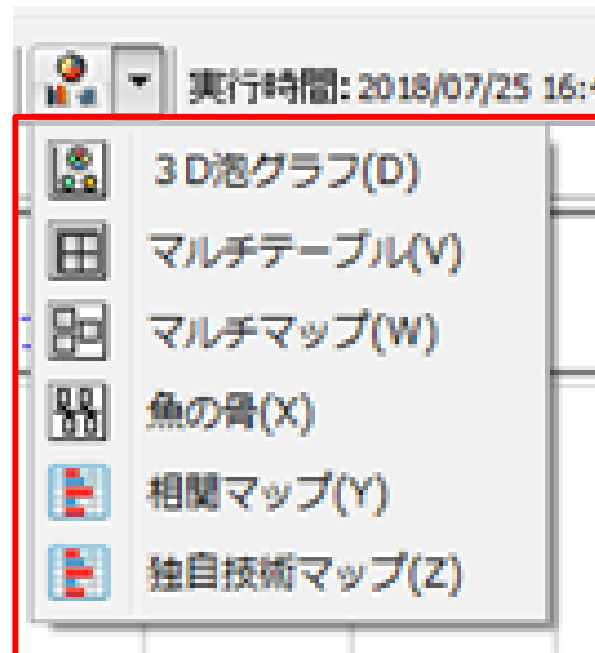
# 特殊マツプ操作

# 特殊マップのメニュー

マップ操作画面の特殊  
マップタブより選択



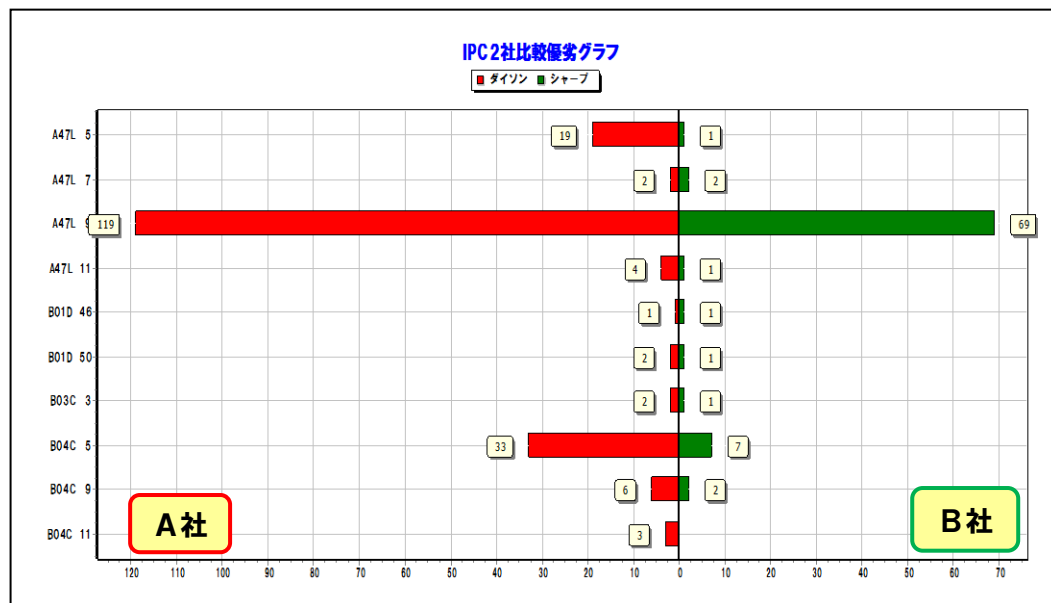
特殊マップアイコン  
より選択



# 1. 優劣マップ

## 左右に2つの情報を比較

任意の出願人/権利者もしくは発明者を比較します。  
特定の分野での出願数の比較や、課題・解決手段の傾向を見ることが出来ます。  
たとえば、「B社が取り組んでいる課題に対して、B社の取り組みは？」や「A社が多く出願している技術分野は、B社はあまり出願していない」等の比較が出来ます。  
発明者を選択すれば2名の得意技術分野や不得意技術分野の比較も可能です。



# 1-2. 優劣マップの作成方法

例:二社の出願人のIPCによる優劣の比較

① **優劣** をクリック

② **[特殊マップ]** をクリック

③ **[優劣(出願人)]**の**[分類(IPC)]**をクリック

④ **実行** をクリック

⑤ **優劣** タブをクリック

No	出願人[78]	数[5...
1	ダイソン テクノロジ...	119
2	三星光州電子	88
3	シャープ	74
4	三菱電機ホーム機器	34
5	三菱電機	34
6	日立アプライアンス	19
7	三洋電機	17
8	パナソニック	13
9	ツインバード工業	13
10	アクティエボラゲッ...	9
11	エルジー エレクトロニ...	9
12	前田 剛志	7
13	松下電器産業	6
14	小前 草太	5
15	エルジー電子	5
16	岩原 明弘	4

## 操作手順

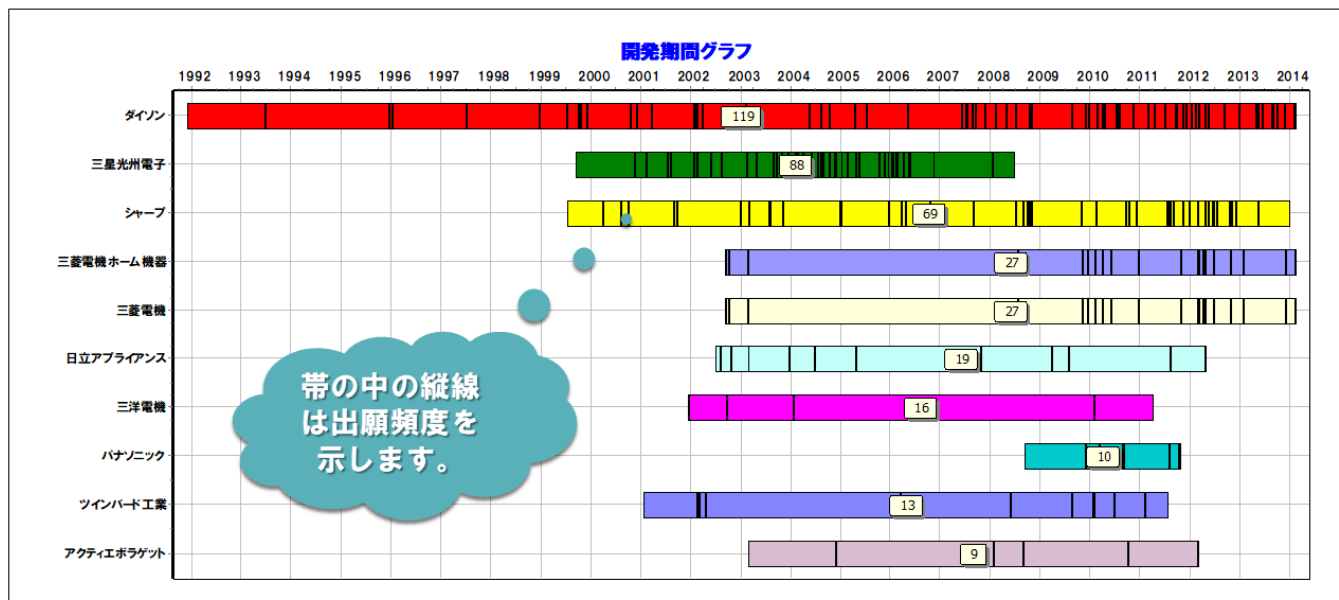
- ① をクリック
- ② **[特殊マップ]**をクリック
- ③ **[優劣(出願人)]**の**[分類(IPC)]**をクリック
- ④ **実行** をクリック
- ⑤ **優劣** タブをクリック

## 2. 開発期間マップ

### 各社の市場参入時期と注力状況を比較

初めての出願から最後の出願までを帯で表示します。

たとえば、出願人をY軸にとれば、A者が出願開始した3年後にB社とC社が出願を実施し、C社はその5年後に出願を停止している等、市場への参入時期と撤退時期を見ることが出来ます。また、出願のインターバルがわかりますので、各社の注力状況やトレンド等も確認できます。



## 2-2. 開発期間マップの作成方法

例:出願人の参入時期と開発期間の視覚化

① をクリック

② [特殊マップ] をクリック

③ [開発期間]の[出願人]をクリック

④ 実行 をクリック

⑤ 開発期間 をクリック

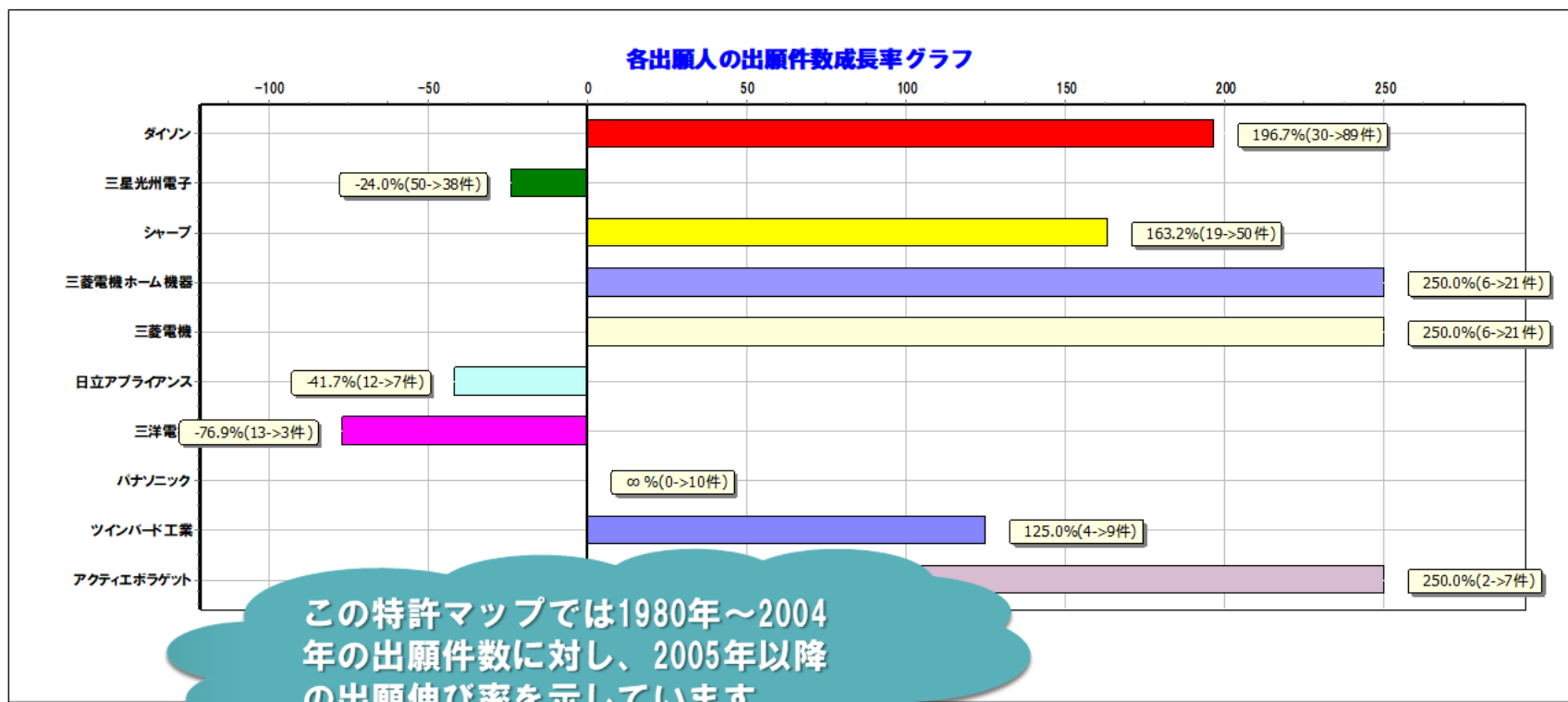
### 操作手順

- ① をクリック
- ② [特殊マップをクリック]
- ③ [開発期間]の[出願人]をクリック
- ④ 実行 をクリック
- ⑤ 開発期間 をクリック

### 3. 成長率マップ

#### 各社の出願の伸び率を表示

基準期間に対して、対象期間の出願の伸び率を表示します。  
基準期間、対象期間は自由に設定でき、成長率が確認できます。



## 3-2. 成長率マップの作成方法

例:対象期間における成長率の算出

① をクリック

② [特殊マップ] をクリック

③ [成長率]の[出願人]をクリック

④ 基準期間を指定

⑤ 対象期間を指定

⑥ OK をクリック

⑦ 実行 をクリック

⑧ 成長率 をクリック

### 操作手順

- ① をクリック
- ② [特殊マップ]をクリック
- ③ [成長率]の[出願人]をクリック
- ④ 基準期間を設定
- ⑤ 対象期間を設定
- ⑥ OK をクリック
- ⑦ 実行 をクリック
- ⑧ 成長率 タブをクリック

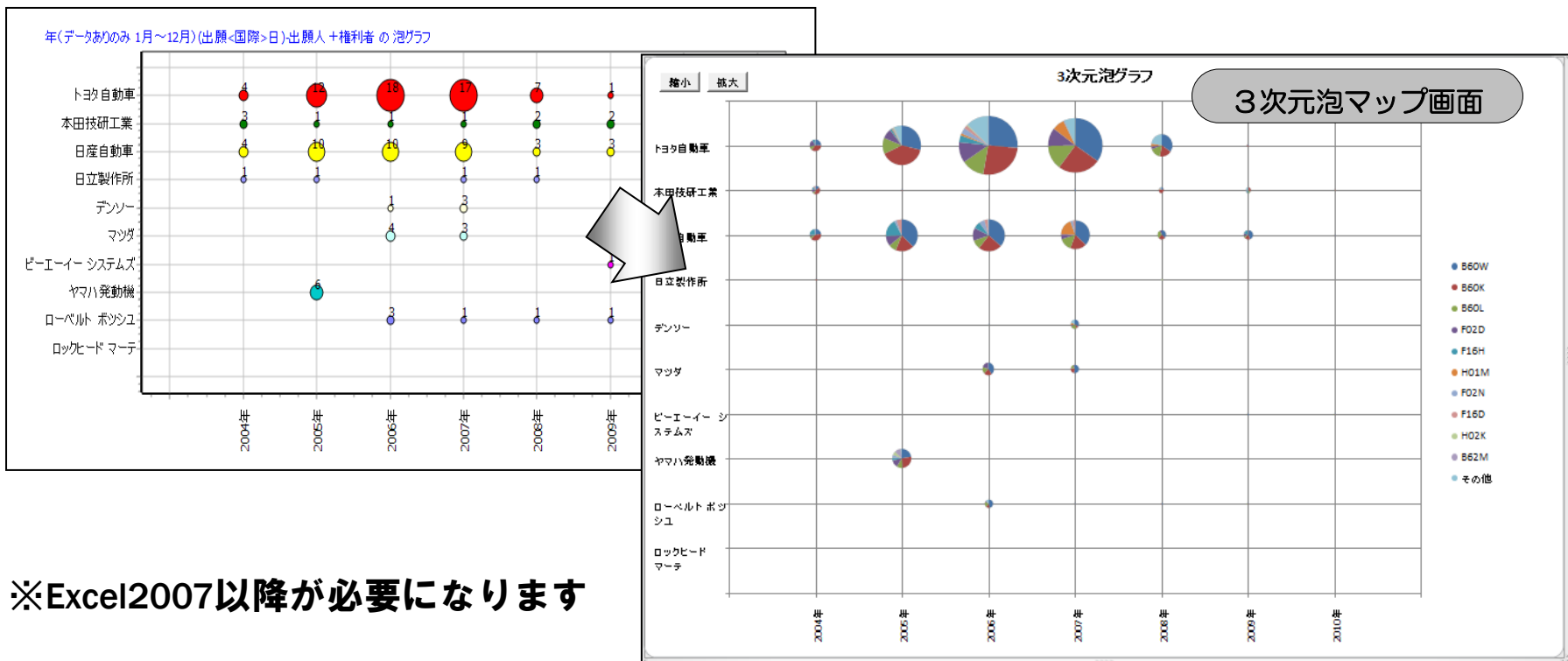


# 4. 3D泡マップ

## 泡の内訳を表示

泡マップの中にZ軸の要素を加えて表示します。

### 泡マップ画面



※Excel2007以降が必要になります

# 4-2. 3D泡マップの作成方法

**① 特殊マップをクリック**

マップ画面

**② 3D泡グラフをクリック**

操作手順

- ① をクリック
- ② [3D泡グラフ]をクリック
- ③ Z軸項目を選択
- ④ Z軸を設定
- ⑤ をクリック

**③ Z軸項目を選択**

検索 マーカー

項目: JPC

注: Z軸の項目数は20まで。

No	JPC[30]	数[132...
1	B60W	413
2	B60K	365
3	B60L	166
4	F02D	132
5	F16H	78
6	H01M	28
7	F02N	24
8	F16D	22
9	H02K	13
10		
11		
12		
13		
14	H02J	6
15	G01R	5
16	F02M	5
17	H02M	5

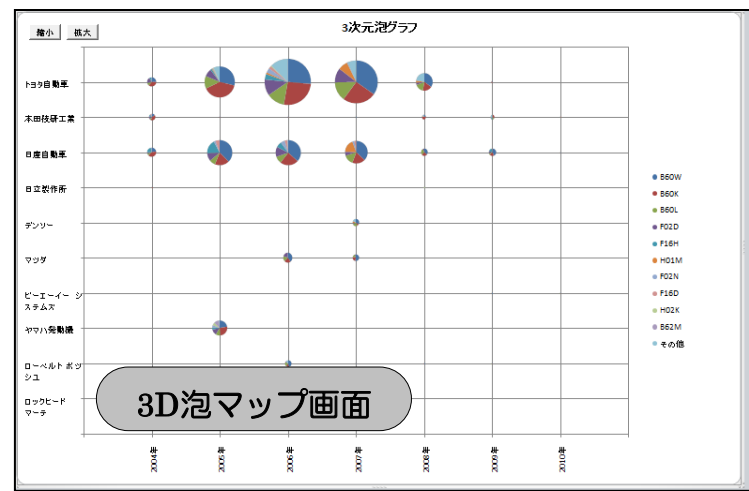
1: B60W  
2: B60K  
3: B60L  
4: F02D  
5: F16H  
6: H01M  
7: F02N  
8: F16D  
9: H02K

**④ Z軸を設定**

**⑤ 実行をクリック**

実行 閉じる

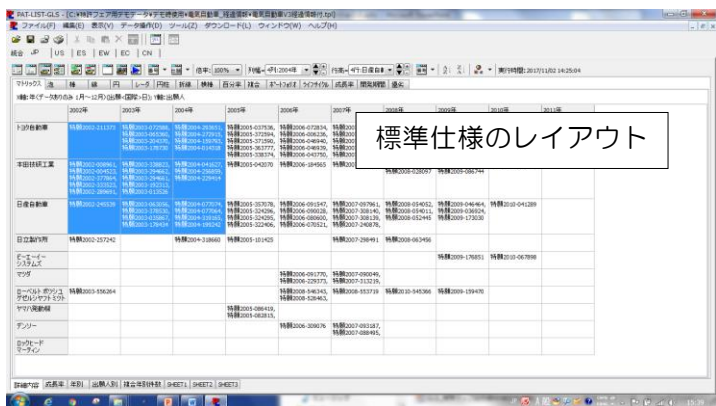
**⑥ MS-Excelが起動**



# 5. マルチテーブル

図面付きのマトリクス・マップを作成できます。  
 レイアウトは、既存の帳票だけでなく、オリジナル帳票が選択可能です。  
 表示されたレイアウトそのままにExcel出力も可能ですので、2次加工も簡単に行えます

マップ画面



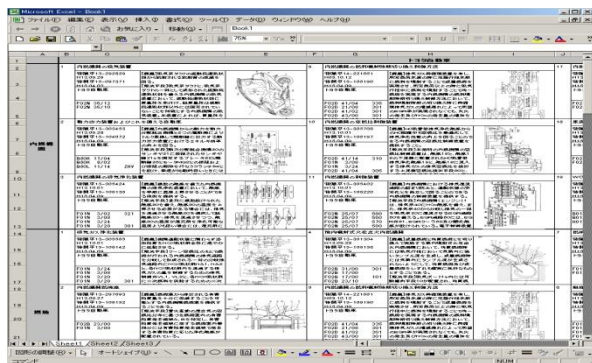
標準仕様のレイアウト

マルチ・テーブル画面



マルチテーブル画面のレイアウト

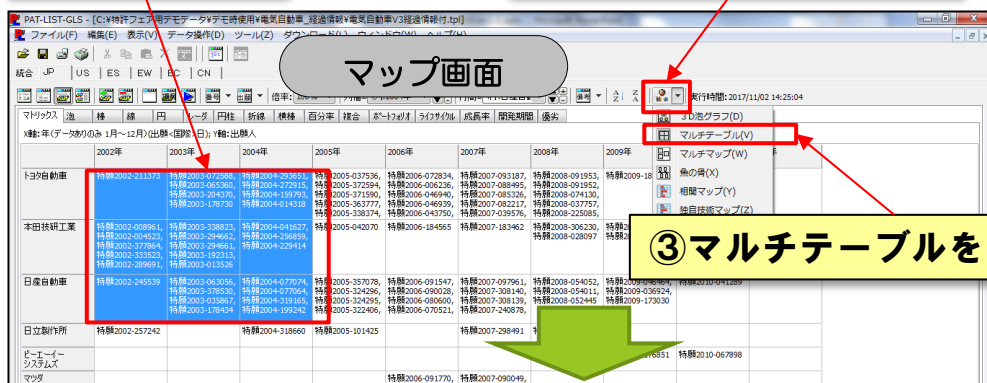
エクセル出力



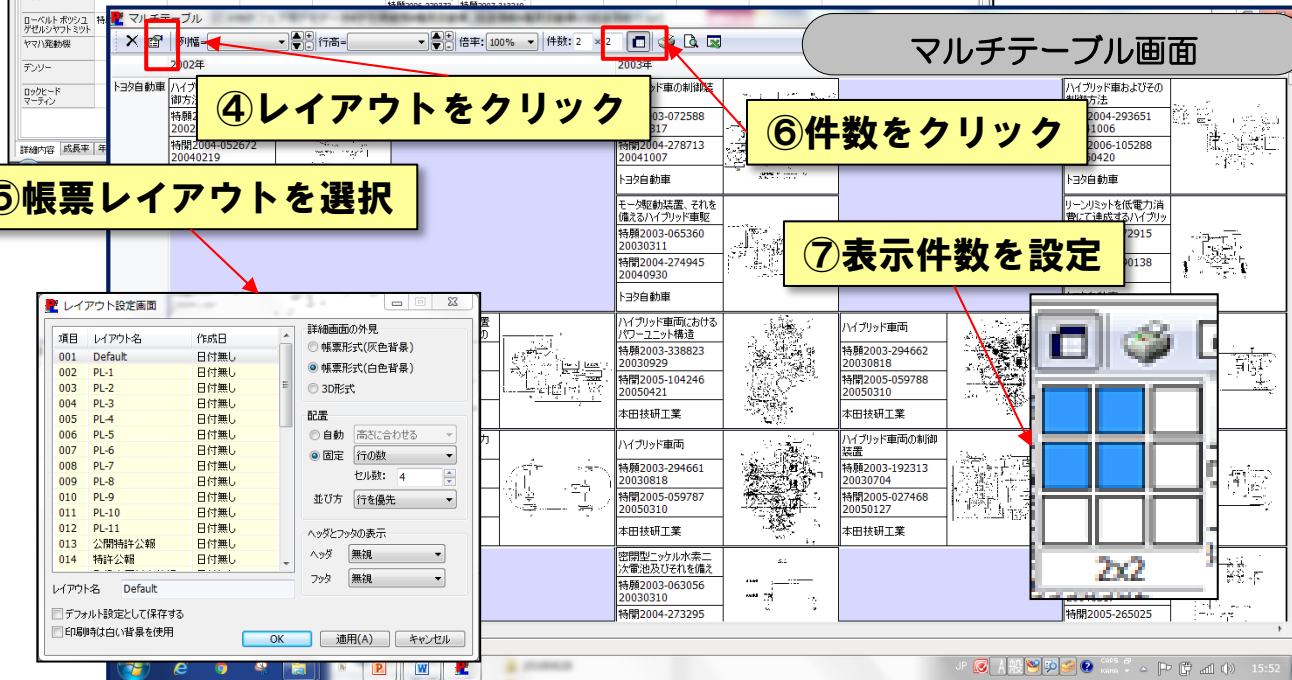
# 5. マルチテーブルの作成方法

① 範囲を選択

② 特殊マップをクリック



③ マルチテーブルをクリック



④ レイアウトをクリック

⑥ 件数をクリック

⑦ 表示件数を設定

## 操作手順

① マトリクス画面より範囲を選択



をクリック

③ [マルチテーブル] をクリック



をクリック

⑤ 帳票レイアウトを選択



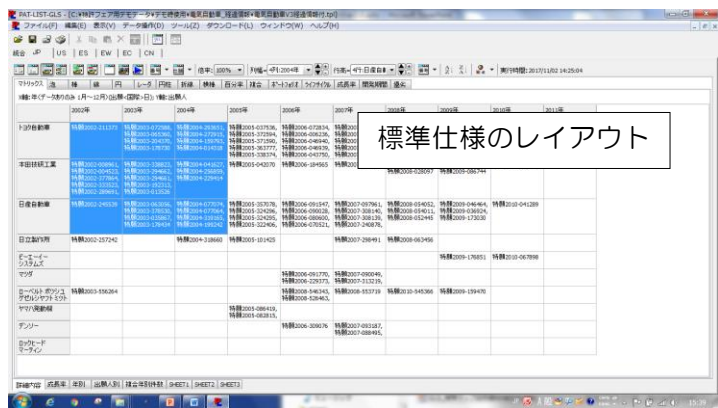
をクリック

⑦ 表示形式を設定

# 6. マルチマップ

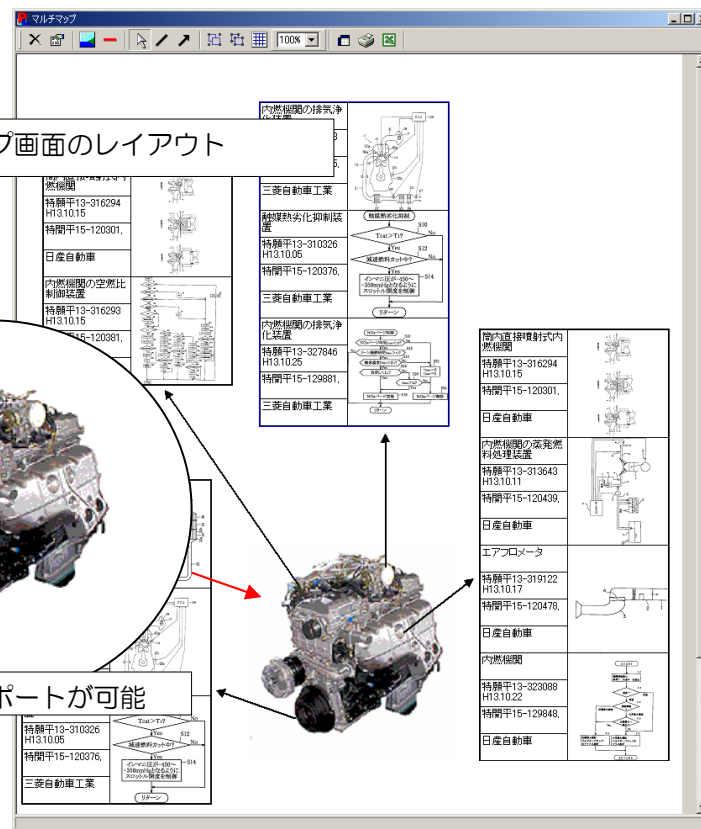
構成要素マップが簡単に作成できます。  
 図面だけでなく、既存の画像をインポートして、表示可能です。  
 表示されたレイアウトそのままにExcel出力も可能ですので、2次加工も簡単に行えます

マップ画面



標準仕様のレイアウト

マルチマップ画面



マルチマップ画面のレイアウト

画像のインポートが可能

エクセル出力



# 6. マルチマップの作成方法

① 範囲を選択

② 特殊マップをクリック

マップ画面

③ マルチマップをクリック

マルチマップ画面

④ 画像をクリック

⑥ 矢モードをクリック

⑤ 画像ファイルを選択

⑦ 矢印を挿入

⑧ 表示レイアウトを編集

ファイル名(N): 車イラスト.jpg

## 操作手順

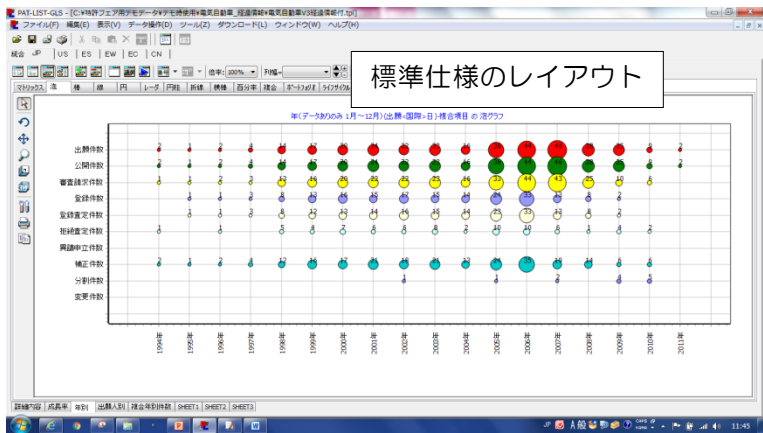
- ① マトリクス画面より範囲を選択
- ②  をクリック
- ③ [マルチマップ]をクリック
- ④  をクリック
- ⑤ 画像ファイルを選択
- ⑥  をクリック
- ⑦ 矢印を挿入
- ⑧ 表示レイアウトを編集 (マウス操作)

# 7. 魚の骨 (FISHBONE)

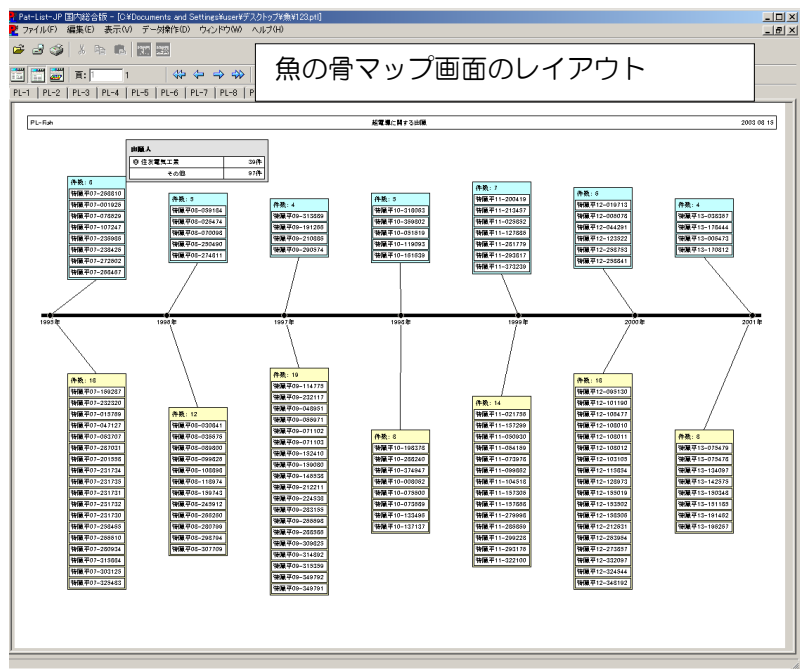
重要特許を抽出し、関連する技術を時系列的に表示して過去の技術発展の動向を知るとともに、将来の技術予想を行なうことができます。

表示されたレイアウトそのままにExcel出力も可能ですので、2次加工も簡単に行えます

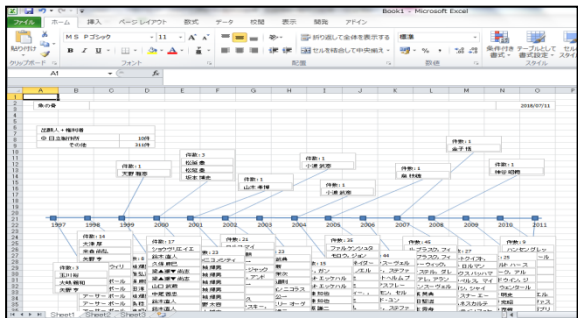
マップ画面



魚の骨マップ画面



エクセル出力



# 7. 魚の骨マップの作成方法

**① 特殊マップをクリック**

マップ画面


**② 魚の骨をクリック**

魚の骨マップ画面

**③ 出願人の選択をクリック**

**③ 出願人を選択**

操作手順

- ①  をクリック
- ② [魚の骨]をクリック
- ③ 右クリックで[表示]-[出願人]をクリック
- ④ 出願人を選択
- ⑤ 右クリックで[レイアウト]-[アウトライン表示]をクリック
- ⑥ 表示項目を選択

**④ アウトライン表示をクリック**

**④ 表示項目を選択**

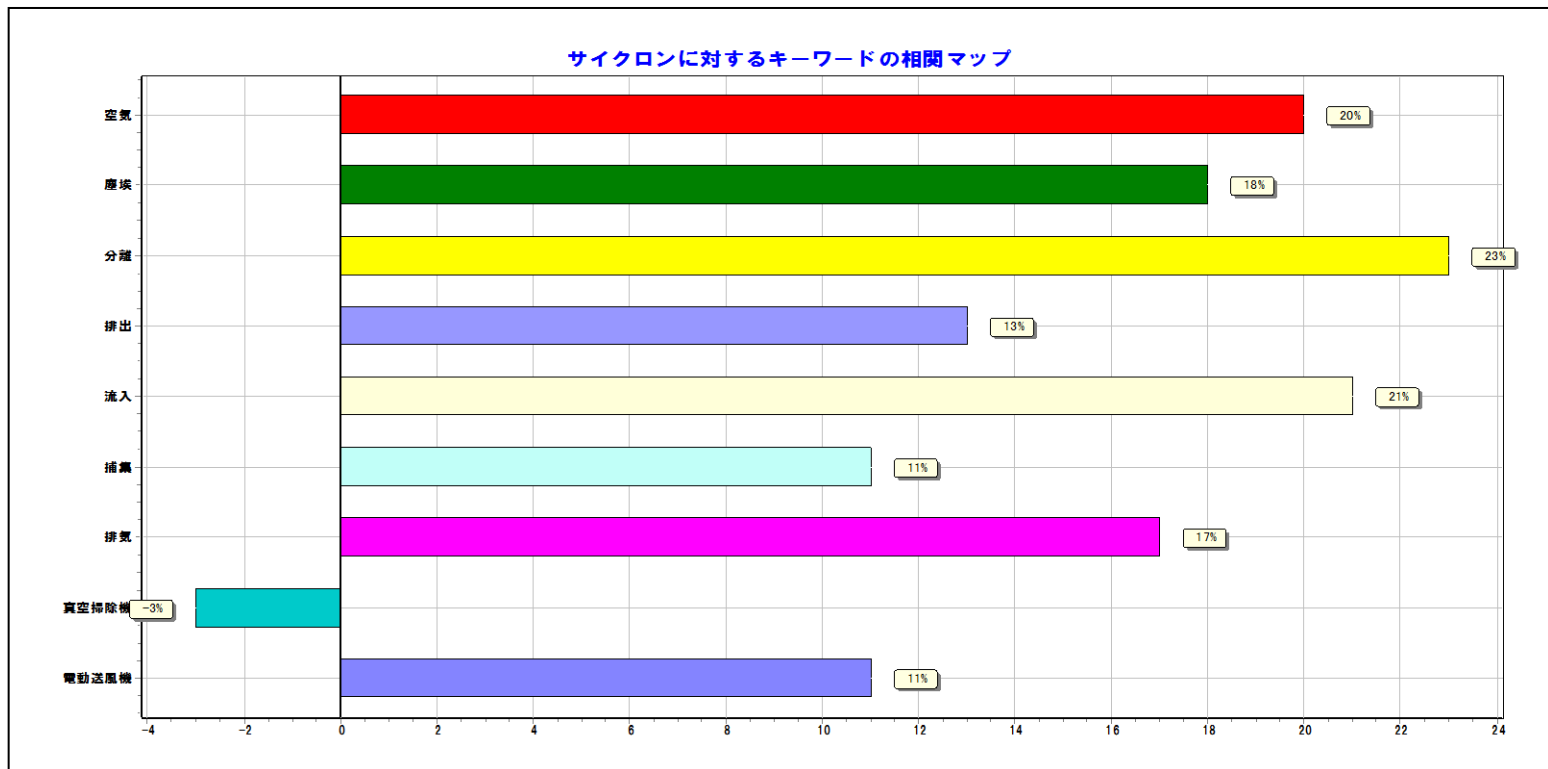


## 7. 相関マップ

### 主項目（分類、キーワード等）に対する相関関係を表示

ひとつの主キーワードに対して、副キーワードの出現頻度を抽出し、主キーワードとの相関関係を表します。

相関関係の深いものはプラスで、相関関係のないものはマイナスで表示されます。



## 7-2. 相関マップの作成方法

例:サイクロンに対する他のキーワードとの相関関係の比較

① をクリック

② [相関マップ] を選択

最初のキーワードが主項目

③ クリックして項目を選択

④ キーワードを選択

⑤ > をクリック

⑥ 実行 をクリック

項目	数	相関率	件数
1: サイクロン(主項目)	406		
2: 塵埃	782	163.2%	(19->50件)
3: 塵埃	782	196.7%	(30->89件)
4: 分離	689	250.0%	(6->21件)
5: 排出	605	250.0%	(6->21件)
6: 配置	505		
7: サイクロン	406		
8: 課題	367		
9: 提供	363		
10: 特徴	360		
11: 解決手段	357		
12: 電気掃除機	347		
13: 選択図	315		
14: 連通	309		
15: サイクロン集塵装置	256		
16: 排出	247	125.0%	(4->9件)
17: 構成	230		
18: 流入	230		
19: 真空掃除機	224	250.0%	(2->7件)

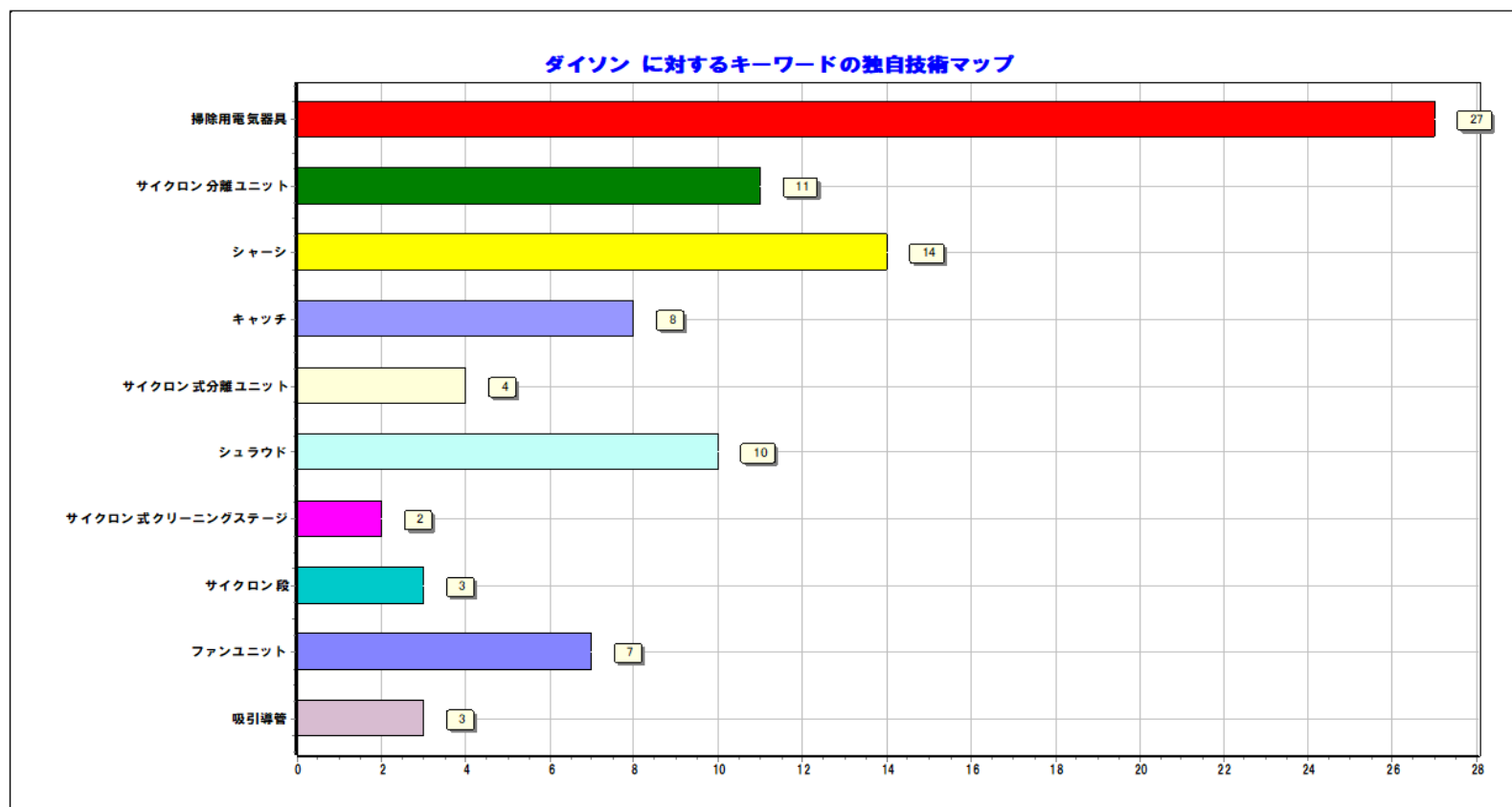
### 操作手順

- ① をクリック
- ② [相関マップ] を選択
- ③ クリックして項目を選択
- ④ キーワードを選択
- ⑤ > をクリック
- ⑥ 実行 をクリック

## 8. 独自技術マップ

### 独自技術やキーワードを抽出

特定の出願人もしくは発明者だけが使用しているキーワードや分類を抽出します。他社にはないキーワードや分類を確認することができます。




# 8-2. 独自技術マップ

例:任意の出願人に対する独自キーワードの抽出

## 操作手順


- ①  をクリック
- ② [独自技術マップ]を選択
- ③ クリックして項目を選択
- ④ 出願人を選択
- ⑤  をクリック
- ⑥ クリックして項目を選択
- ⑦ キーワードを選択
- ⑧  をクリック

①  をクリック

② [独自技術マップ]を選択


③ クリックして項目を選択

④ 出願人を選択

⑤  をクリック

⑥ クリックして項目を選択

⑦ キーワードを選択

⑧  をクリック